



TITLE:

目次 (泌尿器科紀要 第32巻第12号)

AUTHOR(S):

CITATION:

目次 (泌尿器科紀要 第32巻第12号). 泌尿器科紀要 1986, 32(12)

ISSUE DATE:

1986-12

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/118975>

RIGHT:

泌尿紀要

Acta Urol. Jpn.

Vol. 32, No. 12 ACTA UROLOGICA JAPONICA December 1986

泌尿器科紀要

第32巻 第12号 1986年12月

尿路結石症患者および正常健康人における経口蓚酸負荷後の尿中蓚酸排泄について	戎野 庄一・ほか	1773
ヌードマウス継代移植ヒト膀胱癌を用いた cis-Diamminedichloroplatinum (II) を主剤とする非交差耐性同調多剤併用化学療法の研究	山内 民男・ほか	1781
Cisplatin 療法に伴う消化器症状に対する hydrocortisone の効果について	坂田安之輔・ほか	1799
前立腺性酸性フォスファターゼおよび前立腺特異抗原の免疫酵素測定法	布施 秀樹・ほか	1813
前立腺癌に対する酢酸クロルマジノンの効果について	福岡 洋・ほか	1821
Latamoxef (LMOX), Cefoperazone (CPZ), Cefotaxime (CTX) の前立腺移行についての検討	竹内 宣久・ほか	1831
精上皮腫における胎盤性アルカリフォスファターゼの免疫組織化学的染色	白水 幹・ほか	1843
Stage II, III 辜丸腫瘍に対する VAB-6 療法の経験	飛田 収一・ほか	1849
辜丸腫瘍の化学療法時における α -Fetoprotein (AFP) 偽陽性について	飛田 収一・ほか	1859
男性不妊における精子授精能に関する研究—透明帯除去ハムスター卵精子侵入試験とヒト精子授精能—	浜口 毅樹・ほか	1867
塩酸ペバペリンの陰茎海绵体局注後の勃起状態に対する塩酸エチレフリンの効果	内田 豊昭・ほか	1879
Aztreonam による急性単純性膀胱炎患者の <i>Escherichia coli</i> の形態学的変化について (英文)	津ヶ谷正行・ほか	1883
神経因性膀胱に対する改良型回腸開放弁膀胱固定術による排泄機能改善に関する研究	塩見 努	1887
第35回 泌尿器科中部連合総会シンポジウムII		
膀胱癌の診断と治療における最近の進歩 司会のことば	久住 治男	1903
膀胱腫瘍に対する膀胱保存的手術の進歩と問題	松田 稔・ほか	1904
膀胱腫瘍の診断におけるフローサイトメトリーの応用	松浦 健	1917
進行性膀胱癌の多剤併用化学療法	清原 久和	1925
浸潤性膀胱癌の治療成績	宮川美栄子・ほか	1931
膀胱腫瘍の光力学的レーザー治療	三崎 俊光・ほか	1941
膀胱癌の抗癌剤感受性試験 —ヌードマウス実験系による—	山内 民男・ほか	1949
尿路上皮悪性腫瘍における抗癌剤感受性試験 —human tumor clonogenic assay を中心として—	内藤 克輔・ほか	1959
泌尿器科紀要第32巻 総目次・物件索引・人名索引		i~xxxxxiii

Editor: Prof. Osamu YOSHIDA, M. D.

Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto Japan 606
京都大学医学部泌尿器科学教室